

資料5 用語集

通称		正式呼称		意味等概略
表記	ヨミ	表記	ヨミ	
I C D-10	アイシーデーテン	疾病及び関連保健問題の国際統計分類	シッペイオヨビカンレンホケンモンダイノコクサイトウケイブンルイ	異なる国や地域から、異なる時点で集計された死亡や疾病のデータの体系的な記録、分析、解釈及び比較を行うため、世界保健機関憲章に基づき、世界保健機関（WHO）が作成した分類。
アウトリーチ	アウトリーチ	アウトリーチ	アウトリーチ	医療・福祉関係者が直接出向いて心理的なケアとともに必要とされる支援に取り組むこと。
アサーション	アサーション	アサーション	アサーション	より良い人間関係を築くための、自分も相手も大切にしたい自己表現法。
アサーティブ	アサーティブ	アサーティブ	アサーティブ	アサーションが実現されていること。
アスペ	アスペ	アスペルガー一症候群	アスペルガーショウコウケン	自閉症の一種で、言葉の発達に著しい遅れは見られないものの、社会性、コミュニケーション、想像力に偏った特徴を持つ症状。
アセスメント	アセスメント	アセスメント	アセスメント	事前調査に基づいた評価。
易刺激性	イシゲキセイ	易刺激性	イシゲキセイ	些細な刺激をきっかけにして周囲に対して不機嫌な態度で反応しやすい状態。
委託訓練	イタクケンレン	障害者の態様に応じた多様な委託訓練	ショウガイシャノタイヨウニオウジタタヨウナイタクケンレン	各都道府県に所在する国立・都道府県営の障害者職業能力開発校及び都道府県が設置する職業能力開発校、障害者職業能力開発校が委託元となり、企業、社会福祉法人、NPO法人、民間教育訓練機関等に委託して行う職業訓練。
易怒性	イドセイ	易怒性	イドセイ	ささいな刺激をきっかけにして周囲に対して怒りっぽい状態。
易疲労性	イヒロウセイ	易疲労性	イヒロウセイ	通常よりも疲れやすい体質を持っている状態。
ウェイス	ウェイス	WAISⅢ	ウェイスカード	ウェクスラー知能検査の第3版。16歳以上の成人用に標準化された、知能（IQ）を測るための検査。
A型事業所	エーガタジギョウショ	就労継続支援A型事業所	シュウロウケイゾクシエンエーガタジギョウショ	障害者自立支援法に基づく就労継続支援のための施設。一般企業への就職が困難な障害者に就労機会を提供するとともに、生産活動を通じて、その知識と能力の向上に必要な訓練などの障害福祉サービスを供与することが目的。「A型」は障害者と雇用契約を結び、原則として最低賃金を保障するしくみの“雇用型”。

通称		正式呼称		意味等概略
表記	ヨミ	表記	ヨミ	
ADL	エーディー エル	日常生活動 作	ニチジョウ セイカツド ウサ	食事・更衣・移動・排泄・整容・入浴 など生活を営む上で不可欠な基本的行 動。
エクスポー ジャー	エクスポー ジャー	エクスポー ジャー	エクスポー ジャー	予め、定められたスケジュールやカリ キュラムに沿って行われるものではな い非系統型の体験活動。
SST	エスエステ イ	ソーシヤル スキルトレ ーニング	ソーシヤル スキルトレ ーニング	対人関係を中心とする社会生活技能の ほか、服薬自己管理・症状自己管理な どの疾病の自己管理技能、身辺自立(A DL)に関わる日常生活技能を高める ために行われる認知行動療法の1つ。
寛解	カンカイ	寛解	カンカイ	病症がほぼ安定した状態。
気分障害	キブンショ ウガイ	気分障害	キブンショ ウガイ	ある程度の期間にわたって持続する気 分(感情)の変調により、苦痛を感じ たり、日常生活に何らかの支障をきた したりする状態。うつ病と双極性障害 など広範囲な精神的疾病が該当。
記憶力・記 憶	キメイリョ ク・キオク	記憶力・記 憶	キメイリョ ク・キオク	記憶力とは、新しく知覚し、体験した ことを記憶にとどめておくこと。 記憶は、新しく知覚し体験したことを 覚える「記憶」、それを維持する「保 持」、思い出して意識にのぼらせる「想 起・再生」、想起されたものが記憶さ れたものかどうか確認する「再認」と いう4つの過程で構成されている。
抗うつ剤 (薬)	コウウツザ イ(ヤク)	抗うつ剤 (薬)	コウウツザ イ(ヤク)	うつ病・気分変調症・不安障害などの 気分障害を緩和するために使用される 精神薬の治療薬。
高機能自閉	コウキノウ ジヘイ	高機能自閉 症	コウキノウ ジヘイショ ウ	他人との社会的関係の形成の困難さ、 言葉の発達の遅れ、興味や関心が狭く 特定のものにこだわることを特徴とす る行動の障害である自閉症のうち、知 的発達の遅れを伴わないものをいう。
行動アセス メント	コウドウア セスメント	行動アセス メント	コウドウア セスメント	認知行動療法による治療の対象となる 問題行動の形成メカニズムを分析する こと。
行動アセス メントシー ト	コウドウア セスメント シート	行動アセス メントシー ト	コウドウア セスメント シート	行動アセスメントを容易にするための 記述項目が記載されている用紙。認知 行動療法の場合、「状況」に対する自 分の「認知」「気分・感情」「身体反 応」「行動」などを記載する場合があ る。

通称		正式呼称		意味等概略
表記	ヨミ	表記	ヨミ	
再燃・再発	サイネン・サイハツ	再燃・再発	サイネン・サイハツ	回復までにうつ病をぶり返すことを再燃、回復後に新たに別のうつ病エピソードによって、発病することを再発という。
作業所	サギョウシヨ	小規模作業所	ショウキボサギョウシヨ	障害によって働くことが困難な障害者の日中の活動をサポートする市町村や地域の親の会、その他の団体などが設置運営する定員が20人未満の福祉施設。
自己統制能力	ジコトウセイノウリョク	自己統制能力	ジコトウセイノウリョク	自分で自分の気分や感情、行動を管理する力。
重多事業所	ジュウタジギョウシヨ	重度障害者多数雇用事業所	ジュウドシヨウガイシヤタスウコヨウジギョウシヨ	障害者雇用納付金に基づく助成金制度の1つである「重度障害者多数雇用事業所施設設置等助成金」の支給を受けた事業所（この助成金の支給申請を行える事業所は、重度身体障害者、知的障害者、精神障害者を10人以上雇い入れ、継続して雇用している重度障害者と併せて15人以上であり、かつ雇用労働者数に占める障害者の数の割合が10分の2以上の事業所）。
就労移行支援事業所	シュウロウイコウシエンジギョウシヨ	就労移行支援事業所	シュウロウイコウシエンジギョウシヨ	障害者自立支援法に基づく施設であり、一般就労への移行に向けて、事業所内や企業における作業や、実習、適性にあった職場探し、就労後の職場定着のための支援を実施する。
授産施設	ジュサンシセツ	授産施設	ジュサンシセツ	心身上の理由、世帯の事情で就労時間に制約がある者、高齢者など労働能力の比較的低い要援護者、そのほかの低所得者に対して、就労の機会を与え、または技能を修得させて、その援護と自立更迭を図ることを目的とした通過型の社会福祉施設。
受傷・受障	ジュシヨウ・ジュシヨウ	受傷・受障	ジュシヨウ・ジュシヨウ	受傷とは事故などにより傷を受けることであり、その結果障害を持つことを受障という。
職リハ	ショクリハ	職業リハビリテーション	ショクギョウリハビリテーション	障害者に対して職業指導、職業訓練、職業紹介その他法に定める措置を講じ、その職業生活における自立を図ること。

通称		正式呼称		意味等概略
表記	ヨミ	表記	ヨミ	
J C	ジョブコー チ	職場適応援 助者	シヨクバテ キオウエン ジョシヤ	障害者が円滑に就労できるように、職 場内外の支援環境を整える者を指す。 障害者職業センターや障害者自立支援 法による「障害者就労移行支援事業所」 に勤務する場合が主で、雇用先との調 整や障害者の支援を行う職員を指す。
心理的発達 の障害	シンリテキ ハッタツノ ショウガイ	心理的発達 の障害	シンリテキ ハッタツノ ショウガイ	I C D 10 の分類項目 F 80～89 に分類さ れる障害。
遂行機能	スイコウキ ノウ	遂行機能	スイコウキ ノウ	目的や将来の予定を達成したり、計画 性をもって行動したり、変化する状況 にうまく対応して行動したりするため に必要な機能のこと。
ストレスコ ーピング	ストレスコ ーピング	ストレスコ ーピング	ストレスコ ーピング	ストレスの原因となるもの（ストレッ サー）をなくすために、意識的に行う 行動や思考。主に問題焦点型対処と情 動焦点型対処に分かれる。 問題焦点型対処は、ストレスの原因を 突き止め、対処（状況を変える）する ことによってストレスコーピングを行 うこと。 情動焦点型対処は、ストレスコーピ ングするために状況を変えるのではな く、意識をかえる（責任転嫁、八つ当 たりなど）こと。
ストレスマ ネジメント	ストレスマ ネジメント	ストレスマ ネジメント	ストレスマ ネジメント	ストレスが大きすぎれば減らし、逆に 少なれば増やして能力向上に 結び つけようと上手にストレスと付き合う こと。
スペクトラ ム	スペクトラ ム	自閉症スペ クトラム	ジヘイショ ウスペクト ラム	広汎性発達障害の3つの特徴（社会性 の障害、コミュニケーションの障害、 こだわり・常同行動）の様々な現れ方 を表す用語として使用されることがあ る。
セルフケア	セルフケア	セルフケア	セルフケア	自分自身がストレスの存在に気づき、 それに対処するための知識と方法を身 につけて、それを実施すること。
セルフモニ タリング	セルフモニ タリング	セルフモニ タリング	セルフモニ タリング	自分の行動や考え、感情、心理状態、 ストレスの度合いなどを自分で観察記 録すること。

通称		正式呼称		意味等概略
表記	ヨミ	表記	ヨミ	
双極性	ソウキョクセイ	双極性障害	ソウキョクセイショウガイ	躁うつ病のこと。
ソーシャルサポート	ソーシャルサポート	ソーシャルサポート	ソーシャルサポート	物質的な援助でなく、人間関係によりもたらされる援助のこと。
WHO	ダブリュエイチオー	世界保健機構	セカイホケンキコウ	人間の健康を基本的人権の1つと捉え、その達成を目的として設立された国際連合の専門機関。
単極性	タンキョクセイ	単極性気分障害	タンキョクセイキブンショウガイ	うつ病のこと。
地活センター	チカツセンター	地域活動支援センター	チイキカツドウシエンセンター	障害者に創作的活動・生産活動の機会を提供することにより、社会との交流を促進し、自立した生活を支援する施設。障害者自立支援法に基づいて市町村が行う地域生活支援事業の1つ。
チック	チック	チック症	チックショウ	ピクピクとした素早い動きなどが、本人の意思とは関係なく、繰り返しおきてしまう症状。瞬き、肩をピクッと動かす、頭をふる、顔をしかめる、口を曲げる、鼻をならすなど様々な症状がある。
適応行動	テキオウコウドウ	適応行動	テキオウコウドウ	環境や状況などに相応しい効果的(有効)な行動。
適応支援	テキオウシエン	適応支援	テキオウシエン	適応行動の習得のための支援。
適応障害	テキオウショウガイ	適応障害	テキオウショウガイ	ある社会環境においてうまく適応することができず、様々な心身の症状を呈する症候群であり、職場不応や登校拒否(不登校)などがある。
特例子会社	トクレイコガイシャ	特例子会社	トクレイコガイシャ	障害者の雇用に特別な配慮をし、障害者の雇用の促進等に関する法律第44条の規定により、一定の要件を満たした上で厚生労働大臣の認可を受けて、障害者雇用率の算定において親会社の一事業所と見なされる子会社。
特開金	トッカイキン	特定求職者雇用開発助成金	トクテイキウシヨクシャコヨウカイハツジョセイキン	新たにハローワークなどの紹介により障害者等の就職が特に困難な者を継続して雇用する労働者として雇い入れた事業主等に対して賃金相当額の一部として支払われる助成金。

通称		正式呼称		意味等概略
表記	ヨミ	表記	ヨミ	
ナカポツセンター	ナカポツセンター	障害者就業・生活支援センター	ショウガイシャシュウギョウセイカツシエンセンター	障害者の職業的自立を図るために、地域の関係機関と連携しながら、就職に向けた準備や職場に適応・定着するための支援、日常生活や地域生活に関する助言などを行う施設。障害者雇用促進法に基づいて、都道府県知事が指定した社会福祉法人・NPO法人などが運営。
ナビゲーションブック	ナビゲーションブック	ナビゲーションブック	ナビゲーションブック	一般的には「取扱説明書」を指すが、発達障害者支援の現場では、本人自身が思考や行動の特徴、障害特性や職業上の課題、事業所に配慮を依頼することなどを取りまとめた資料を言う。
二次障害	ニジショウガイ	二次障害	ニジショウガイ	発達障害のある人が、周囲の理解を得られず、叱責・いじめ・虐待などを受けてしまい、もともと持つ生来の障害とは別に、心に問題を抱えてしまうこと。
認知障害	ニンチショウガイ	認知障害	ニンチショウガイ	外界からの情報を知覚し、加工し、貯蔵し、それを利用する一連の情報処理過程である認知機能が障害されている状態。
認知行動療法	ニンチコウドウリョウホウ	認知行動療法	ニンチコウドウリョウホウ	情緒障害や気分障害などに対する治療技法の1つ。物事を解釈したり理解する仕方を修正する認知療法と、学習理論に基づいて行動を修正する行動療法を統合した療法。他の心理療法よりも比較的短期間で治療効果が認められるとされ、パニック障害、強迫性障害、摂食障害、不安障害などに効果があるとされる。
発達支援法	ハッタツシエンホウ	発達障害者支援法	ハッタツショウガイシャシエンホウ	自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害などの発達障害を持つ者の援助等について定めた法律。全25条。平成17年4月1日施行。
バッテリー	バッテリー	テストバッテリー	テストバッテリー	心理検査を行う際に人間の総合的理解のためにいくつかの検査を一緒に施行すること、またその組み合わせのこと。
パニック障害	パニックショウガイ	パニック障害	パニックショウガイ	パニック発作を頻繁に引き起こす疾患。
般化	ハンカ	般化	ハンカ	心理学で、一定の条件反射が形成されると、最初の条件刺激と類似の刺激によっても同じ反応が生じる現象。

通称		正式呼称		意味等概略
表記	ヨミ	表記	ヨミ	
B型事業所	ビーガタジギョウシヨ	就労継続支援B型事業所	シュウロウケイゾクシエンビーガタジギョウシヨ	障害者自立支援法に基づく就労継続支援のための施設。一般企業への就職が困難な障害者に就労機会を提供するとともに、生産活動を通じて、その知識と能力の向上に必要な訓練などの障害福祉サービスを供与することが目的。「B型」は契約を結ばず、利用者が比較的自由に働ける“非雇用型”。
PTSD	ピーティーエスディー	外傷後ストレス障害	ガイシヨウゴストレスシヨウガイ	脅威的あるいは破局的な出来事を経験した後、長く続く心身の病的反応で、その出来事の再体験（フラッシュバックや苦痛を伴う悪夢）が特徴。
ファシリテーション	ファシリテーション	ファシリテーション	ファシリテーション	人々の活動が容易にできるよう支援し、うまくことが運ぶように舵取りすること。集団による問題解決、アイデア創造、合意形成、教育・学習、変革、自己表現・成長など、あらゆる知識創造活動を支援し促進していく働きを意味する。
ファシリテーター	ファシリテーター	ファシリテーター	ファシリテーター	ファシリテーションの役割を担う人（進行役）。
不安障害	フアンシヨウガイ	不安障害	フアンシヨウガイ	心理的に何らかの不安があり、そのために抑うつ状態が引き起こされたり、動悸・発汗・下痢・腹痛などの身体症状が現れたりする疾病。突然の不安感に襲われて動けなくなることや、漠然とした不安感が何日間・何ヶ月間も付きまとうようなこともあり、症状は様々。
不定愁訴	フテイシュウソ	不定愁訴	フテイシュウソ	「頭が重い」、「イライラする」、「疲労感が取れない」、「よく眠れない」などの、何となく体調が悪いという自覚症状を訴えるが、検査をしても原因となる病気が見つからない状態。
フラッシュバック	フラッシュバック	フラッシュバック	フラッシュバック	脅威的あるいは破局的な出来事を経験した後、その出来事をありありと思い出すこと。
眠剤	ミンザイ	睡眠導入剤・睡眠薬	スイミンドウニュウザイ・スイミンヤク	不眠状態や睡眠が必要な状態に用いる薬物。睡眠時の緊張や不安を取り除き、寝付きを良くするなどの作用がある。
MWS	ムース	ワークサンプル幕張版(MWS)	ワークサンプルマクハリバン	OA作業、事務作業、実務作業に大別される13種類の作業課題から構成されたワークサンプル。

通称		正式呼称		意味等概略
表記	ヨミ	表記	ヨミ	
抑うつ症状	ヨクウツシ ヨウジョウ	抑うつ症状	ヨクウツシ ヨウジョウ	落ち込む、憂鬱、悲しい、寂しい、虚しい、泣けてくる、不安など普段「うつだな」と思う気持ちなどの症状。
抑うつ状態	ヨクウツジ ヨウタイ	抑うつ状態	ヨクウツジ ヨウタイ	気持ちの沈んだ状態。
ラポール	ラポール	ラポール	ラポール	相互を信頼し合い、安心して自由に振る舞ったり感情の交流を行える関係。

#### 【参考文献】

障害者雇用ガイドブック（独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構編 2008）

広汎性発達障害者の雇用支援のために（独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構障害者職業総合センター編 2009）